

2013年1月1日～2018年11月30日までに結節性類天疱瘡または結節性痒疹と診断された患者さん及び2016年3月14日以降に承認番号2309-2（課題名：水疱性類天疱瘡における全長BP180抗体の検出）に参加いただいた水疱性類天疱瘡の患者さん、2012年10月15日以降に「採血された血液・体腔液の取り扱いと医学研究使用に関する運用」に同意いただいた患者さんへのお知らせ

課題名：結節性類天疱瘡の臨床的特徴の解析

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2013年1月1日から2018年11月30日の間に、附属病院または総合医療センターにおいて結節性類天疱瘡または結節性痒疹と診断された患者さんについて、診療録（症状、検査データなど）及び血清を用いて、発症年齢、性別、罹患期間、臨床像、検査データ、既往症、薬剤歴、治療経過などについて解析し、結節性類天疱瘡の臨床的特徴に関して検討するため調査を行います。

研究期間は、倫理委員会承認日から2023年3月31日までの予定です。

治療介入を行わない診療録及び血清のみを用いた後方視的研究であるため、期間外での情報は収集しません。患者さんに新たな負担、リスクはありません。また経済的負担、謝礼はありません。研究成果は論文や学会で発表いたします。本研究の情報及び試料は将来の研究のために二次利用させていただくことがあります。個人が特定される情報は匿名化した後に解析するため個人情報情報が漏れることはありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究において結果に影響を及ぼしかねない資金の受入はありません。研究責任者の教員研究費を用いて行われます。この内容を利益相反委員会に申告を行い、適正に管理されています。

本研究の対象となる患者さんで、本研究に情報・試料が使用されることを希望されないかまたは2018年12月31日までに拒否の意思を下記までご連絡ください。この期間以降は解析が開始されますので、患者さんの情報を削除することができなくなります。

研究に関してご質問のある方は、いつでも下記までご一報下さいますようお願い致します。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

問い合わせ先

川崎医科大学総合医療センター

岡山市北区中山下 2 丁目 6-1

担当者：所属 皮膚科学 職名 特任講師 氏名 杉山 聖子

TEL：086-225-2111（内線：48105）

E-Mail:kgmderma@med.kawasaki-m.ac.jp